

日産・ルノーの提携

1999年3月27日に締結された日産とルノーの提携は日本とフランスの企業間で結ばれた初のアライアンスで、お互いの企業文化やブランド・アイデンティティを尊重し合うことを基本としています。両社は、利益ある成長と共通利益の追求という共通戦略を掲げています。この共通の目標に近づくために、アライアンスとして1999年6月に両社の大部分の業務領域をカバーする共同プロジェクト体制を立ち上げました。

アライアンスの運営組織

2002年3月28日、共通戦略の決定とシナジーの管理を目的とするルノー・日産BV⁽¹⁾を設立しました。ルノー・日産BVは、日産とルノーが共同で且つ株式を折半して所有する統括会社で、2002年5月29日の初会合以降、月例のアライアンス・ボードを主催します。

アライアンス・ボード

アライアンス・ボードは、提携の中長期戦略及びグローバルレベルでの共同活動の決定を行います。日産とルノーは、各々のエグゼクティブコミティの下で事業運営を行い、日常の経営責任の独立性は保たれます。

ルノー・日産BV社長: ルイ シュヴァイツァー

ルノー・日産BV副社長: カルロス ゴーン



後列: ジョルジュ ドゥアン (ルノー 上席副社長: 製品、企画、国際事業)、
大久保 宣夫 (日産 副社長: 研究、技術・開発)、高橋 忠生 (日産 副社長: 生産)、
フランソワ アンブレイ (ルノー 上席副社長: 販売・マーケティング)

前列: ビエール=アランドスメッド (ルノー 上席副社長: 工業、技術)、
松村 矩雄 (日産 副社長: 販売・マーケティング)、ルイ シュヴァイツァー (ルノー 会長兼CEO)、カルロス ゴーン (日産 社長兼CEO)

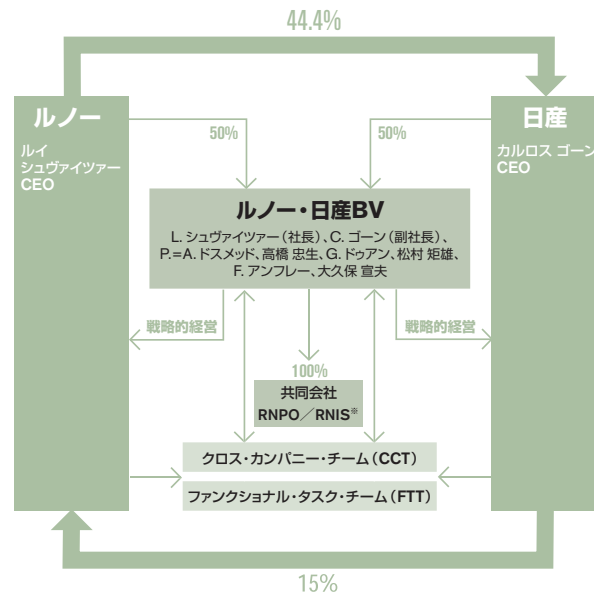
(1) BVとは、オランダの会社法による非公開会社。

アライアンス・ボードの主な役割

- 中長期（3年、5年及び10年）計画、車両・パワートレインの共同プロジェクト、及び両社の財務方針に関する原則の決定についての唯一の責任を有します。
- 両社の商品及びパワートレイン計画を承認します。
- 共同事業会社の設立、市場戦略・商品体系上の重大な変更、大規模な投資、及び第三者との戦略的な協業について両社に対して提案する権限を有します。

また、ルノー・日産BVは、既存の共同会社、ルノー・ニッサンパーチェシングオーガニゼーション（RNPO）やルノー・日産インフォメーションサービス（RNIS）、及び将来新設される同様の共同会社を100%所有し管理します。これらの共同会社は、日産・ルノー両社との間で、独占的なサービス契約を結ぶこととなります。

資本関係



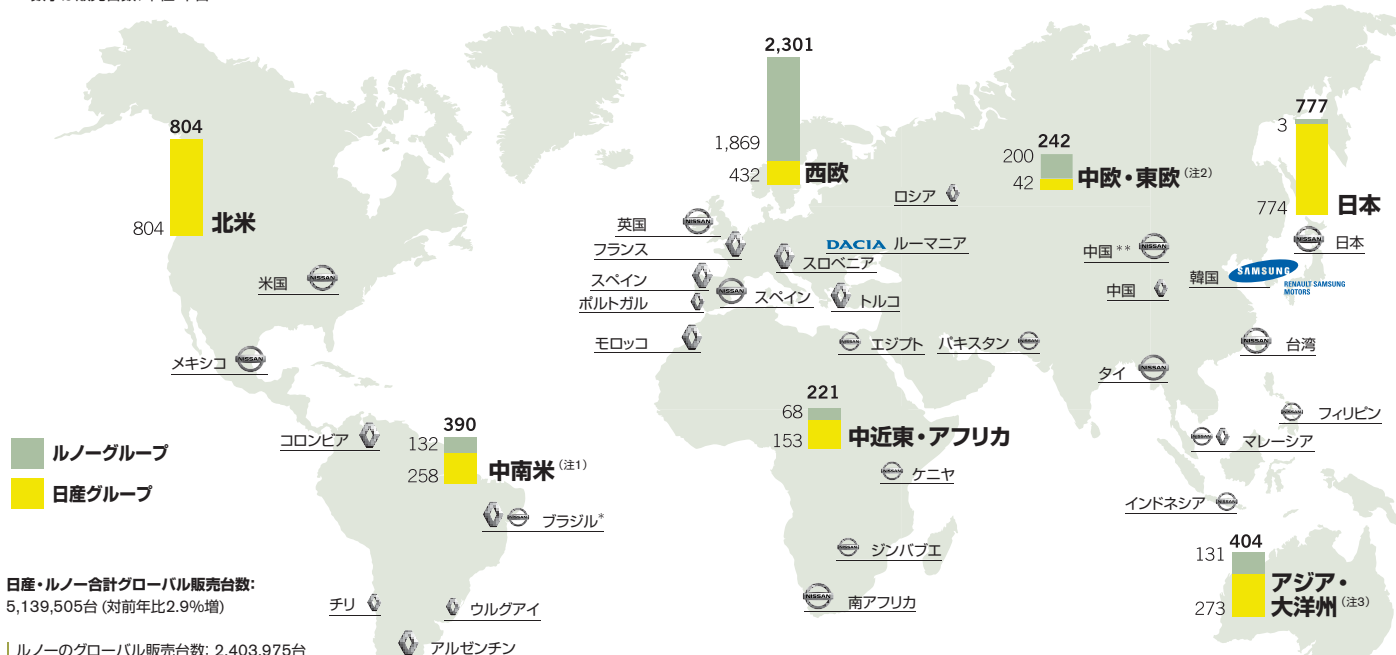
日産とルノーは各々、日産ディーゼルの22.5%の株式を保有。

*RNPO: ルノー・ニッサンパーチェシングオーガニゼーション
RNIS: ルノー・日産インフォメーションサービス

日産はルノーの株式の15%を保有、ルノーは日産の株式の44.4%を保有し、相互の収益に直接的な貢献をしています。

グローバル販売台数と生産拠点 (2002年)

数字は販売台数、単位:千台



日産・ルノー合計グローバル販売台数:
5,139,505台 (対前年比2.9%増)

ルノーのグローバル販売台数: 2,403,975台
内、ルノー三星自動車 (RSM): 117,088台 (同65.4%増)
ダチア: 57,775台 (同5.1%増)

日産のグローバル販売台数: 2,735,530台
内、インフィニティ: 94,880台 (同26.3%増)

日産・ルノー合計グローバルシェア: 9.1%
(日産: 4.9%、ルノー: 4.2%)

日産・ルノーグループは世界の自動車グループの
第5位にランクされています。

(注1) メキシコを含む。
(注2) ロシアとトルコを含む。
(注3) ルノー三星自動車を含む。

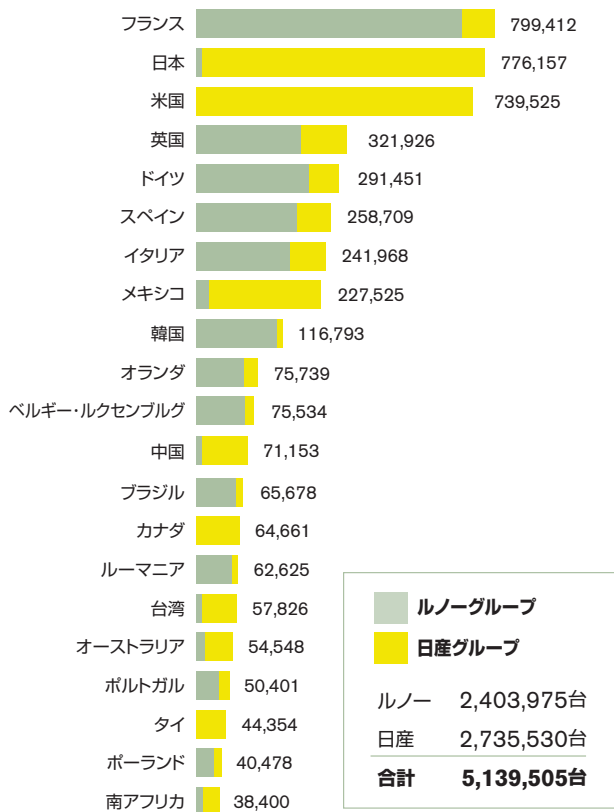
* 共同小型商用車工場を含む。

** 日産は東風汽車とフルライン自動車に
係る合併契約を締結し2003年7月に事業
を開始。

ルノーグループ工場

 <p>DACIA Groupe Renault</p> <p>RENAULT SAMSUNG MOTORS</p>	<p>現地生産工場 フランス、スペイン、トルコ、モロッコ、 スロベニア、ルーマニア (ダチア)、 アルゼンチン、ブラジル、コロンビア、 韓国 (ルノー三星自動車)</p>	 <p>現地生産工場 日本、米国、メキシコ、英国、スペイン、 中国、台湾、タイ、南アフリカ</p>
 <p>CKD工場 ブラジル、チリ、ウルグアイ、フランス、 スペイン、ポルトガル、トルコ、ロシア、 ルーマニア (ダチア)、マレーシア、中国</p>		 <p>CKD工場 マレーシア、フィリピン、インドネシア、パ キスタン、エジプト、ケニア、ジンバブエ、 ブラジル</p>

主要市場における日産・ルノー合計の販売台数 (2002年)



今日、日産とルノーのグローバル生産台数は年間500万台に達し、世界市場において9%以上のシェアを獲得しています。日産・ルノーグループは世界の自動車グループの第5位にランクされ、日産グループの日産（ニッサン）及びインフィニティブランド、ルノーグループのルノー、ダチア、三星ブランドという合計5つのブランドを含みます。両社は生産・販売面における強力な補完関係を築き、グローバル自動車市場における成長を可能にしました。



2001年12月より日産車とルノー車の生産を開始した日産・ルノー共同小型商用車工場（ブラジル・クリチバ）